

令和5年度

決算報告書

東葛中部地区総合開発事務組合

地方自治法第233条第5項の規定に基づき、令和5年度決算に係る会計年度中の各部門における主要な施策の成果、予算の執行実績を次のとおり報告する。

令和6年8月

東葛中部地区総合開発事務組合
管理者 太田和美

令和5年度東葛中部地区総合開発事務組合決算報告書

目次

1	施策の成果	1
	(1) 総務課	1
	(2) みどり園及びみどりの家	1
	(3) ウイングホール柏斎場	2
	(4) 周辺整備室	2
2	予算の執行実績	3
	(1) 概要	3
	(2) 歳入	6
	(3) 歳出	13
3	事業別実績	24
	(1) 総務費	24
	(2) 民生費（みどり園及びみどりの家）	26
	(3) 衛生費（ウイングホール柏斎場）	30
	(4) 公債費	35
4	財産の状況	36
	(1) 公有財産	36
	(2) 備品（1品50万円以上）	36
	(3) 基金	36

1 施策の成果

柏市、流山市及び我孫子市（以下「関係市」という。）をもって組織する東葛中部地区総合開発事務組合（以下「組合」という。）は、火葬場及び葬祭に関する事務、障害者支援施設みどり園の設置、管理及び運営に関する事務並びに共同生活援助事業所の設置、管理及び運営に関する事務を共同処理している（東葛中部地区総合開発事務組合同規約（以下「規約」という。）第3条）。

組合の経費は、組合の事業により生じる収入その他の収入をもって充て、なお不足するときは関係市に分賦するものとされている（規約第11条）。

組合に執行機関として管理者、副管理者及び会計管理者を置くとともに（規約第7条第1項）、管理者の権限に属する事務を分掌させるため事務局を設置し（東葛中部地区総合開発事務組合同規約設置条例第1条）、事務局に総務課並びにウイングホール柏斎場及び令和4年度から周辺整備室を置いている（東葛中部地区総合開発事務組合同規約処務規程第2条）。

(1) 総務課

総務課は、文書、人事、企画、事務管理等の総務事務、予算、決算、出納、財産管理、契約等の財務事務のほか、議会事務及び監査事務を行っている。

施設について、みどり園改築等PFI事業は、みどり園及びみどりの家の管理運営の適正化を図るため、モニタリング業務を行った。

財務書類について、従来からの現金主義・単式簿記による予算・決算制度に加えて、発生主義・複式簿記といった企業会計的手法を活用した財務書類を推進するため、平成27年1月に総務省より示された「統一的な基準による地方公会計マニュアル」に基づき、平成28年度決算から財務書類の作成・公表を行った。

(2) みどり園及びみどりの家

みどり園は、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく障害者支援施設として、施設を利用する障害者（知的障害者）の方に、主として食事、入浴及び排泄等の介護、生活等に関する相談及び助言その他の必要な日常生活上の支援（施設入所支援〔夜間〕）を行うとともに、施設入所支援以外の施設障害福祉サービス（生活介護〔日中〕）を行っている。

みどりの家は、共同生活援助事業所として自立に向けた支援計画に基づき、日常生活に必要な援助を行い、地域住民の一員として生活ができるように支援を行っている。平成30年1月1日から短期入所事業（併設型・定員2名。平成31年4月

定員4名に改正)を行っている。

利用者の生活面においては、新型コロナウイルス感染症対策を徹底しつつ、利用者ひとり一人に合った支援に努めた。

指定管理者から提供されるサービスが、要求水準書等を達成しているか確認するため、事業実施状況に係る日常モニタリング及び定期モニタリングを実施した。

さらに、みどり園指定管理者審査会を設置し、本組合が行った評価の手続き及び結果について適正であるか否かの審査・判定を行った。

(3) ウイングホール柏斎場

ウイングホール柏斎場は、火葬場及び式場の管理業務並びに霊柩自動車の運行管理業務等を行っている。

施設運営として、火葬炉12基を設置しており、1日の火葬件数は、30分毎の12時間帯を設けて、1日最大24件の火葬を行った。

霊柩自動車業務については、洋型霊柩自動車を2台で、1日最大7件の運行業務を行った。

火葬炉については、再燃焼炉の耐火材の補修を3基分、台車ブロック交換を6基分、主燃バーナーコンバスター交換を3基分、化粧扉駆動装置交換を9基分、電動台車バッテリー交換(棺台車、キャリア台車)1台分を行った。

施設設備の主な修繕としては、経年劣化対応として、待合ロビー外壁補修工事や電動門扉修繕を行った。

(4) 周辺整備室

周辺整備室は、布施斎場対策委員会からの要望等による周辺対策事業である、防災機能を備えた公園整備事業を推進し、併せて、予定地の除草などの維持管理を行った。周辺環境美化活動の一環としては、斎場進入路緑化ブロック植栽の維持管理を継続した。

2 予算の執行実績

(1) 概要

ア 決算の状況

令和5年度の一般会計歳入歳出当初予算額は762,864,000円で、予算現額は、補正予算額41,460,000円を増額して804,324,000円となった。

歳入の収入済額は811,273,581円で、予算現額比で6,949,581円の増、前年度比で73,154,466円(9.91%)の増となった。

歳出の支出済額は656,226,605円で、予算現額比で148,097,395円の減、前年度比で1,567,811円(0.24%)の増となった。

イ 収支の状況

歳入歳出差引残高は155,046,976円となった。翌年度へ繰り越すべき財源を除く実質収支額は80,735,976円で、前年度の実質収支額83,460,321円に比べて2,724,345円の減となった。

ウ 将来にわたる財政負担

地方債の償還等翌年度以降に支出が見込まれる金額から、その財源となり得る積立金現在高を減じたもので、この数値が少ないほど将来の財政負担が軽いことを表す。

地方債残高と債務負担行為翌年度以降支出予定額を合わせると1,037,202,554円であるが、財政調整基金及び特定目的基金(施設整備基金)の残高があるため、将来にわたる財政負担額は762,947,835円となっている。

決算の状況

区 分	当初予算額	補正予算額	継続費繰越事業費 財源充当額・繰越額	予算現額	収入・支出済額
歳 入	762,864,000	41,460,000	0	804,324,000	811,273,581
歳 出	762,864,000	41,460,000	0	804,324,000	656,226,605

収支の状況

区 分	歳 入	歳 出	歳入歳出差引額	翌年度に 繰り越すべき財源	実質収支
5年度	811,273,581	656,226,605	155,046,976	74,311,000	80,735,976
4年度	738,119,115	654,658,794	83,460,321	0	83,460,321
増減額	73,154,466	1,567,811	71,586,655	74,311,000	△ 2,724,345
増減率	9.9	0.2	85.8	皆増	△ 3.3

主な財政分析指標

区 分	経常収支比率 (※)	うち			
		人件費	物件費	維持補修費	扶助費
5年度	84.7	20.4	34.0	5.4	0.1
4年度	126.0	31.1	55.2	6.0	0.3
(5年度)-(4年度)	△ 41.3	△ 10.7	△ 21.2	△ 0.6	△ 0.2

※比率(%)は、項目ごとに小数点第2位を四捨五入したため、項目ごとの合計

将来にわたる財政負担

区 分	地方債残高	債務負担行為 翌年度以降支出予定額	積立金現在高		
	(A)	(B)	(C)	財政調整基金	特定目的基金
5年度	769,062,709	268,139,845	274,254,719	196,953,354	77,301,365
4年度	891,850,519	321,688,687	298,948,719	221,647,354	77,301,365
増減額	△ 122,787,810	△ 53,548,842	△ 24,694,000	△ 24,694,000	0
増減率	△ 13.8	△ 16.6	△ 8.3	△ 11.1	0.0

(単位:円)

増減額	4年度 収入・支出済額	前年度増減額
6,949,581	738,119,115	73,154,466
△ 148,097,395	654,658,794	1,567,811

(単位:円, %)

単年度収支	財政調整基金 積立金	財政調整基金 取崩額	実質単年度収支
△ 2,724,345	55,306,000	80,000,000	△ 27,418,345
35,280,797	25,002,479	2,133,000	58,150,276
△ 38,005,142	30,303,521	77,867,000	△ 85,568,621
△ 107.7	121.2	3650.6	△ 147.2

(単位:%, ポイント)

		公債費負担比率
うち補助費等	うち公債費	
1.6	23.2	19.1
2.4	31.1	19.5
△ 0.8	△ 7.9	△ 0.4

と合わない場合があります。

(単位:円, %)

将来にわたる 財政負担額
(D)=(A)+(B)-(C)
762,947,835
914,590,487
△ 151,642,652
△ 16.6

(2) 歳入

ア 前年度との比較

歳入における収入済額は、次のとおりである。

分担金及び負担金は553,462,000円で、前年度比56,835,000円(11.44%)の増となった。

使用料及び手数料は117,318,265円で、前年度比7,980,325円(7.30%)の増となった。

財産収入は0円で、前年度比2,479円(100.00%)の減となった。

寄附金は、前年度同様に収入済額はなかった。

繰入金は80,000,000円で、前年度比77,867,000円(3,650.59%)の増となった。

繰越金は41,460,321円で、前年度比69,114,203円(62.50%)の減となった。

諸収入は19,032,995円で、前年度比411,177円(2.11%)の減となった。

収入済総額は811,273,581円で、前年度比73,154,466円(9.91%)の増となった。

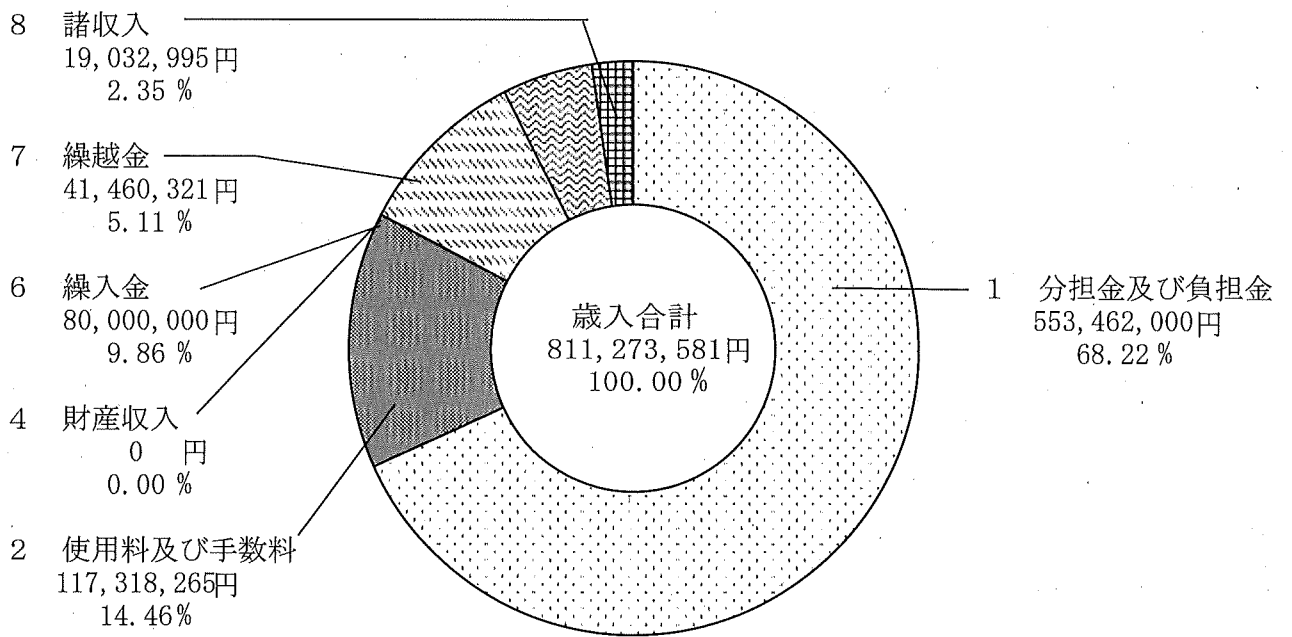
イ 予算現額との比較

予算現額に対しての収入実績は、分担金及び負担金では予算と同額(収入率100%)、使用料及び手数料は6,813,265円の増(同106.17%)、財産収入は0円(同0%)、寄附金は0円(同0%)、繰入金は予算と同額(同100%)、繰越金は2,679円の減(同99.99%)、諸収入は140,995円の増(同100.75%)で、総額は6,949,581円の増(同100.86%)となった。

ウ 分担金及び負担金の内訳

市負担金は、衛生費における光熱水費及び擁壁設置工事の増により、前年度比で56,835,000円(11.44%)の増となった。

歳入の状況



歳入の状況（前年度との比較）

（単位：円，％）

区 分	5年度		4年度		増減額	増減率 (%)
	収入済額	構成比	収入済額	構成比		
1 分担金及び負担金	553,462,000	68.22	496,627,000	67.28	56,835,000	11.44
(1) 市負担金	553,462,000	68.22	496,627,000	67.28	56,835,000	11.44
2 使用料及び手数料	117,318,265	14.46	109,337,940	14.82	7,980,325	7.30
(1) 民生使用料	11,117	0.00	11,117	0.00	0	0.00
(2) 衛生使用料	117,268,948	14.45	109,295,223	14.81	7,973,725	7.30
(1) 民生手数料	0	0.00	0	0.00	0	-
(2) 衛生手数料	38,200	0.01	31,600	0.01	6,600	20.89
4 財産収入	0	0.00	2,479	0.00	△ 2,479	△ 100.00
(1) 利子及び配当金	0	0.00	2,479	0.00	△ 2,479	△ 100.00
(1) 備品売払収入	0	0.00	0	0.00	0	-
5 寄附金	0	0.00	0	0.00	0	-
(2) 一般寄附金	0	0.00	0	0.00	0	-
6 繰入金	80,000,000	9.86	2,133,000	0.29	77,867,000	3,650.59
(1) 財政調整基金繰入金	80,000,000	9.86	2,133,000	0.29	77,867,000	3,650.59
(2) 施設整備基金繰入金	0	0.00	0	0.00	0	-
7 繰越金	41,460,321	5.11	110,574,524	14.98	△ 69,114,203	△ 62.50
(1) 繰越金	41,460,321	5.11	110,574,524	14.98	△ 69,114,203	△ 62.50
8 諸収入	19,032,995	2.35	19,444,172	2.63	△ 411,177	△ 2.11
(1) 歳計金預金利子	0	0.00	0	0.00	0	-
(1) 雑入	19,032,995	2.35	19,444,172	2.63	△ 411,177	△ 2.11
歳入合計	811,273,581	100.00	738,119,115	100.00	73,154,466	9.91

増減の主な内容	
・市負担金	56,835千円 (総務費△1,236千円△ 2.5%, 民生費△260千円 △0.2%, 衛生費58,331円 18.3%)
・衛生使用料	7,973千円 (火葬場使用料5,096千円, 霊柩車使用料△429千円, 霊安室使用料△1,173千円, 式場使用料4,402千円)
・基金運用利子	なし
・財政調整基金	77,867千円
・斎場委託業者光熱水費等	△515千円

歳入の状況（予算現額との比較）

（単位：円，％）

区 分	予算現額	構成比	収入済額	構成比	増減額	収入率
1 分担金及び負担金	553,462,000	68.81	553,462,000	68.22	0	100.00
(1) 市負担金	553,462,000	68.81	553,462,000	68.22	0	100.00
2 使用料及び手数料	110,505,000	13.73	117,318,265	14.46	6,813,265	106.17
(1) 民生使用料	11,000	0.00	11,117	0.00	117	101.06
(2) 衛生使用料	110,458,000	13.73	117,268,948	14.45	6,810,948	106.17
(1) 民生手数料	0	0.00	0	0.00	0	-
(2) 衛生手数料	36,000	0.00	38,200	0.01	2,200	106.11
4 財産収入	1,000	0.00	0	0.00	△ 1,000	0.00
(1) 利子及び配当金	1,000	0.00	0	0.00	△ 1,000	0.00
(1) 備品売払収入	0	0.00	0	0.00	0	-
5 寄附金	1,000	0.00	0	0.00	△ 1,000	0.00
(2) 一般寄附金	1,000	0.00	0	0.00	△ 1,000	0.00
6 繰入金	80,000,000	9.95	80,000,000	9.86	0	100.00
(1) 財政調整基金繰入金	80,000,000	9.95	80,000,000	9.86	0	100.00
(2) 施設整備基金繰入金	0	0.00	0	0.00	0	-
7 繰越金	41,463,000	5.16	41,460,321	5.11	△ 2,679	99.99
(1) 繰越金	41,463,000	5.16	41,460,321	5.11	△ 2,679	99.99
8 諸収入	18,892,000	2.35	19,032,995	2.35	140,995	100.75
(1) 歳計金預金利子	1,000	0.00	0	0.00	△ 1,000	0.00
(1) 雑入	18,891,000	2.35	19,032,995	2.35	141,995	100.75
歳入合計	804,324,000	100.00	811,273,581	100.00	6,949,581	100.86

増減の主な内容	
<ul style="list-style-type: none"> ・総務費負担金 ・民生費負担金（みどり園及びみどりの家） ・衛生負担金（ウイングホール柏斎場） 	
<ul style="list-style-type: none"> ・民生使用料 ・衛生使用料 	<ul style="list-style-type: none"> 電柱使用料 火葬場使用料 △2,123千円（実績が見込額を下回ったため） 霊柩自動車使用料 △971千円（実績が見込額を下回ったため） 霊安室使用料 △43千円（実績が見込額を下回ったため） 式場使用料 9,934千円（実績が見込額を上回ったため）
<ul style="list-style-type: none"> ・基金運用利子 	
<ul style="list-style-type: none"> ・一般寄附金 	
<ul style="list-style-type: none"> ・財政調整基金 ・施設整備基金 	
<ul style="list-style-type: none"> ・純繰越金 	
<ul style="list-style-type: none"> ・千葉県市町村総合事務組合負担金還付 	

分担金及び負担金の内訳

(単位：円)

市町		区 分		5年度	4年度	比 較
関	柏	市 負 担 金	総務費負担金	25,643,848	26,600,818	△ 956,970
			民生費負担金	65,661,652	65,918,219	△ 256,567
			衛生費負担金	200,189,831	170,327,762	29,862,069
	市	合 計		291,495,331	262,846,799	28,648,532
係	流 山 市	市 負 担 金	総務費負担金	13,108,982	13,251,330	△ 142,348
			民生費負担金	34,162,842	34,144,353	18,489
			衛生費負担金	99,893,464	83,319,520	16,573,944
	市	合 計		147,165,288	130,715,203	16,450,085
市	我 孫 子 市	市 負 担 金	総務費負担金	9,090,170	9,226,852	△ 136,682
			民生費負担金	28,765,506	28,787,428	△ 21,922
			衛生費負担金	76,945,705	65,050,718	11,894,987
	市	合 計		114,801,381	103,064,998	11,736,383
合 計	市 負 担 金	総務費負担金	47,843,000	49,079,000	△ 1,236,000	
		民生費負担金	128,590,000	128,850,000	△ 260,000	
		衛生費負担金	377,029,000	318,698,000	58,331,000	
	合 計		553,462,000	496,627,000	56,835,000	

(3) 歳出

ア 前年度との比較

歳出における支出済額は、次のとおりである。

総務費は67,119,518円で、前年度比13,242,115円(24.58%)の増となった。

民生費は54,664,453円で、前年度比64,624円(0.12%)の増となった。

衛生費は405,624,642円で、前年度比28,765,402円(6.62%)の減となった。

公債費は128,817,992円で、前年度比17,026,474円(15.23%)の増となった。

支出済総額は656,226,605円で、前年度比1,567,811円(0.24%)増となった。

イ 予算現額との比較

予算現額に対する歳出の執行実績は、総務費が524,742円の減(執行率99.22%)、民生費が16,917円の減(同99.97%)、衛生費が63,915,541円の減(同74.58%)、公債費が1,008円の減(同100.00%)、予備費が9,328,187円の減(同0%)で、総額73,786,395円の減(同81.59%)となった。

ウ 節別内訳

節別の支出済額は、委託料が251,731,236円で、構成割合では38.36%と最も多く、次いで償還金、利子及び割引料が128,817,992円で、構成割合では19.63%、次いで需用費86,124,004円で、構成割合では13.13%の支出額となった。

委託料の構成割合が高い要因は、ウイングホール柏斎場(衛生費)において、施設の維持管理の多くを委託していること、及び、みどり園(民生費)運営を指定管理者に委託していることによる。

需用費の構成割合が高い要因は、ウイングホール柏斎場(衛生費)において、火葬炉等修繕にて再燃焼炉の耐火材補修や化粧扉駆動装置交換などを行ったことによる。

エ 性質別内訳

義務的経費は242,785,765円で、前年度に比べ18,482,301円(8.24%)の増となった。

扶助費は0円、公債費は128,817,992円で、前年度に比べ17,026,474円(15.23%)の増となった。

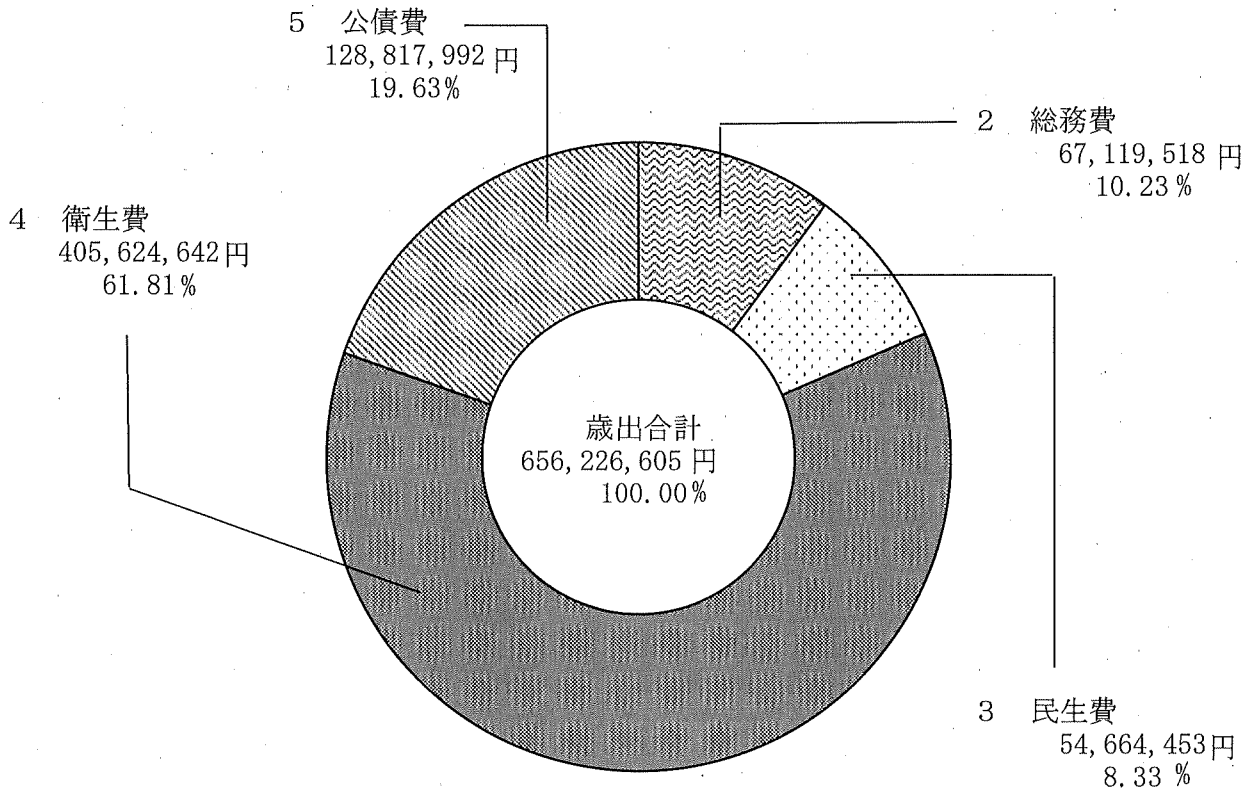
物件費及び補助費等の経常的経費は332,605,234円、前年度比2,138,867円(0.64%)の減となった。

維持補修費は29,665,746円で、前年度比8,080,852円(37.44%)の増となった。

積立金は13,306,000円、前年度比13,303,521円(536,648.69%)の増となった。

投資的経費は、民生費においてみどり園改築等PFI事業の財産購入26,048,842円、衛生費において布施会館駐車場整備用地購入費7,415,018円など、合計37,863,860円、前年度比36,159,996円(48.85%)の減となった。

歳出の状況



歳出の状況（前年度との比較）

（単位：円）

区 分	5年度		4年度		増減額	増減率
	支出済額	構成比	支出済額	構成比		
2 総務費	67,119,518	10.23	53,877,403	8.23	13,242,115	24.58
(1) 一般管理費	67,079,518	10.22	53,829,403	8.22	13,250,115	24.62
(2) 監査委員費	40,000	0.01	48,000	0.01	△ 8,000	△ 16.67
3 民生費	54,664,453	8.33	54,599,829	8.34	64,624	0.12
(1) 障害者支援事業費	54,664,453	8.33	54,599,829	8.34	64,624	0.12
4 衛生費	405,624,642	61.81	434,390,044	66.35	△ 28,765,402	△ 6.62
(1) 斎場事業費	405,624,642	61.81	434,390,044	66.35	△ 28,765,402	△ 6.62
5 公債費	128,817,992	19.63	111,791,518	17.08	17,026,474	15.23
(1) 公債費	128,817,992	19.63	111,791,518	17.08	17,026,474	15.23
歳出合計	656,226,605	100.00	654,658,794	100.00	1,567,811	0.24

増減の主な内容

・職員手当等	920千円	(手当給対象者の増)
・委託料	△695千円	(ホームページリニューアル業務委託の減)
・積立金	13,303千円	(前年度繰越金による積立金の増)
・委託料	36千円	(地下水モニタリング業務委託の増)
・使用料及び賃借料	△173千円	(防犯カメラ等賃貸借料の減)
・需用費	703千円	(光熱水費△13,654千円, 修繕料13,502千円)
・委託料	6,540千円	(施設清掃等業務委託の増5,522千円ほか)
・工事請負費	△8,926千円	(防災公園整備工事△12,100千円, 駐車場整備工事4,400千円)
・公有財産購入費	△28,484千円	(多目的公園整備用地購入費△35,900千円)
・償還金, 利子及び割引料	17,026千円	(令和2年度借入分元金償還開始による増)

歳出の状況（予算現額との比較）

区分	当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減額	予算現額	支出済額
2 総務費	54,047,000	13,306,000	0	291,260	67,644,260	67,119,518
(1) 一般管理費	53,990,000	13,306,000	0	291,260	67,587,260	67,079,518
(2) 監査委員費	57,000	0	0	0	57,000	40,000
3 民生費	54,509,000	0	0	172,370	54,681,370	54,664,453
(1) 障害者支援事業費						
4 衛生費	515,489,000	28,154,000	0	208,183	543,851,183	405,624,642
(1) 斎場事業費						
5 公債費	128,819,000	0	0	0	128,819,000	128,817,992
(1) 公債費						
6 予備費	10,000,000	0	0	△ 671,813	9,328,187	0
歳出合計	762,864,000	41,460,000	0	0	804,324,000	656,226,605

(単位：円，%)

翌年度繰越額	不用額 (増減額)	執行率	不用額等の主な内容
0	524,742	99.22	共済費 331千円 (共済組合負担金203千円, 共済組合追加費用負担金114円)
0	507,742	99.25	
0	17,000	70.18	委託料 69千円 (コピー維持料42千円)
0	16,917	99.97	需用費 15千円 (新型コロナウイルス感染症対策用品購入費の未執行)
74,311,000	63,915,541	74.58	人件費 2,635千円 (給料364千円, 職員手当等1,142千円, 共済費1,129千円) 需用費 31,846千円 (光熱水費31,539千円) 委託料 28,831千円 (火葬業務機器点検業務委託13,590千円, 施設清掃等業務委託12,958千円)
0	1,008	100.00	元金 190円 利子 818円
0	9,328,187	0.00	
74,311,000	73,786,395	81.59	

歳出の節別内訳

事業別 節別	総務費	民生費	衛生費	公債費
(1) 報酬	80,000	0	2,555,497	0
(2) 給料	23,536,200	0	33,509,940	0
(3) 職員手当等	15,788,560	0	19,595,309	0
(4) 共済費	7,888,394	0	10,529,207	0
(7) 報償費	0	0	0	0
(8) 旅費	17,126	0	122,455	0
(9) 交際費	16,500	0	0	0
(10) 需用費	351,432	172,370	85,600,202	0
(11) 役務費	323,307	221,245	2,425,965	0
(12) 委託料	780,511	28,112,040	222,838,685	0
(13) 使用料及び賃借料	4,935,140	109,956	7,464,940	0
(14) 工事請負費	0	0	4,897,596	0
(16) 公有財産購入費	0	26,048,842	7,415,018	0
(17) 備品購入費	0	0	91,520	0
(18) 負担金、補助及び交付金	96,348	0	8,578,308	0
(21) 補償、補填及び賠償金	0	0	0	0
(22) 償還金、利子及び割引料	0	0	0	128,817,992
(24) 積立金	13,306,000	0	0	0
(26) 公課費	0	0	0	0
合 計	67,119,518	54,664,453	405,624,642	128,817,992
事業別構成割合 (%)	10.23	8.33	61.81	19.63

(単位：円, %)

合 計	節別構成割合
2,635,497	0.40
57,046,140	8.69
35,383,869	5.39
18,417,601	2.81
0	0.00
139,581	0.02
16,500	0.00
86,124,004	13.13
2,970,517	0.45
251,731,236	38.36
12,510,036	1.91
4,897,596	0.75
33,463,860	5.10
91,520	0.01
8,674,656	1.32
0	0.00
128,817,992	19.63
13,306,000	2.03
0	0.00
656,226,605	100.00
100.00	

歳出の性質別内訳

事業別 性質別経費	総務費	民生費	衛生費	公債費	合計
一 義務的経費	47,306,702	0	66,661,071	128,817,992	242,785,765
1 人件費	47,306,702	0	66,661,071	0	113,967,773
(1) 特別職等報酬	80,000	0	2,555,497	0	2,635,497
(2) 基本給	26,081,386	0	36,217,134	0	62,298,520
(3) その他手当	12,583,374	0	16,748,115	0	29,331,489
(4) 共済組合負担金	7,732,687	0	10,448,946	0	18,181,633
(5) 退職手当負担金	0	0	0	0	0
(6) その他	829,255	0	691,379	0	1,520,634
2 扶助費		0	0	0	0
3 公債費	0	0	0	128,817,992	128,817,992
二 経常的経費	6,506,816	28,381,201	297,717,217	0	332,605,234
1 物件費	6,404,031	28,159,956	289,400,701	0	323,964,688
(1) 旅費	17,126	0	122,455	0	139,581
(2) 交際費	16,500	0	0	0	16,500
(3) 需用費	351,432	0	64,463,702	0	64,815,134
(4) 役務費	303,322	0	2,216,639	0	2,519,961
(5) 備品購入費	0	0	91,520	0	91,520
(6) 委託料	780,511	28,050,000	215,041,445	0	243,871,956
(7) その他	4,935,140	109,956	7,464,940	0	12,510,036
2 補助費等	102,785	221,245	8,316,516	0	8,640,546
三 維持補修費	0	234,410	29,431,336	0	29,665,746
四 積立金	13,306,000	0	0	0	13,306,000
五 投資的経費	0	26,048,842	11,815,018	0	37,863,860
1 普通建設事業費	0	26,048,842	11,815,018	0	37,863,860
(1) 補助事業費	0	0	0	0	0
(2) 単独事業費	0	26,048,842	11,815,018	0	37,863,860
合 計	67,119,518	54,664,453	405,624,642	128,817,992	656,226,605
事業別構成割合	10.23	8.33	61.81	19.63	100.00

(単位：円，%)

性質別経費 構成割合	前年度		増減額	増減率
	金額	構成割合		
37.00	224,303,464	34.26	18,482,301	8.24
17.37	112,511,946	17.19	1,455,827	1.29
0.40	1,538,494	0.24	1,097,003	71.30
9.49	61,746,948	9.43	551,572	0.89
4.47	29,204,865	4.46	126,624	0.43
2.77	18,816,754	2.87	△ 635,121	△ 3.38
0.00	0	0.00	0	—
0.23	1,204,885	0.18	315,749	26.21
0.00	0	0.00	0	—
19.63	111,791,518	17.08	17,026,474	15.23
50.68	334,744,101	51.13	△ 2,138,867	△ 0.64
49.37	326,234,589	49.83	△ 2,269,901	△ 0.70
0.02	57,187	0.01	82,394	144.08
0.00	0	0.00	16,500	—
9.88	73,039,916	11.16	△ 8,224,782	△ 11.26
0.38	1,582,336	0.24	937,625	59.26
0.01	184,580	0.03	△ 93,060	△ 50.42
37.16	238,230,590	36.39	5,641,366	2.37
1.91	13,139,980	2.01	△ 629,944	△ 4.79
1.32	8,509,512	1.30	131,034	1.54
4.52	21,584,894	3.30	8,080,852	37.44
2.03	2,479	0.00	13,303,521	536,648.69
5.77	74,023,856	11.31	△ 36,159,996	△ 48.85
5.77	74,023,856	11.31	△ 36,159,996	△ 48.85
0.00	0	0.00	0	—
5.77	74,023,856	11.31	△ 36,159,996	△ 48.85
100.00	654,658,794	100.00	1,567,811	0.24

3 事業別実績

(1) 総務費

総務課における総務事務，財務事務，議会事務及び監査事務の実績は，次のとおりである。

ア 組合議会定例会の開催状況

(単位：件)

開催年月日	会議の種類	議案件数	議案の内訳				
			条例	予算	決算	人事	その他
令和5年10月24日	定例会	4		1	1	1	1
令和6年 1月31日	定例会	3	1	2			
合計		7	1	3	1	1	1

イ 職員の状況 (定数15)

(ア) 所属別・職種別職員の状況 (令和5年4月1日現在) (単位：人)

所属	職種	行政職 (一)		行政職 (二)		合計
		一般事務		技術員	業務員	
総務課	正職員	4 (1)				4 (1)
	再任用	1				1
斎場	正職員	2	3			5
	再任用	1				1
周辺整備室	正職員	1 (1)				1 (1)
	再任用	1 (1)				1 (1)
合計	正職員	7 (2)	3			10 (2)
	再任用	3 (1)				3 (1)

() 内は，関係市からの派遣職員数 (内数)

(イ) 職員の採用・退職の状況

(単位：人)

所属	職種	行政職 (一)		行政職 (二)		合計
		一般事務		技術員	業務員	
総務課	採用	0		0	0	0
	退職	1 (1)		0	0	1 (1)
斎場	採用	0		0	0	0
	退職	1 (1)		0	0	1 (1)
周辺整備室	採用	0		0	0	0
	退職	0		0	0	0
合計	採用	0		0	0	0
	退職	2 (2)		0	0	2 (2)

() 内は，再任用職員 (再掲)

ウ 健康診断

(単位：回，人，%)

内 容	対象者等	実施回数	受診者数	受診率
定期健康診断	全職員	1	10	83.3
生活習慣病予防検査	満35歳以上の全職員	1	3	100.0
骨密度検診（3年に1回）	—	—	—	—

※定期健康診断には，人間ドック受診者を含む。

エ 職員研修の実績

(単位：人)

外部研修機関	研修名等	受講者数	対象者等
千葉県自治研修センター	課長研修	1	総務課が指名した職員
	タイムマネジメン研修	1	
	契約事務研修	1	
	メンタルヘルス研修	1	
	ハラスメント防止研修	1	
	データ活用向上研修	1	
日本技能教育開発センター	通信教育新 管理者基礎コース	1	総務課が指名した職員

オ 決算審査

実施期日	実施内容	実施場所
令和5年8月23日	令和4年度東葛中部地区総合開発事務組合一般会計歳入歳出予算に係る決算審査	ウイングホール柏斎場

カ 定期監査

実施期日	実施内容	実施場所
令和6年 2月6日	<ul style="list-style-type: none"> ・対象部署 総務課及びウイングホール柏斎場 ・監査の範囲 令和5年度一般会計歳入歳出予算に係る令和5年4月1日から令和5年11月30日までに執行した財務に関する事務事業 	ウイングホール柏斎場

キ 例月現金出納検査

実施期日	実施内容	実施場所
令和5年5月30日	令和4年12月分から令和5年3月分	ウイングホール柏斎場
令和5年8月23日	令和5年4月分から6月分	ウイングホール柏斎場
令和5年11月28日	令和5年7月分から9月分	ウイングホール柏斎場
令和6年2月6日	令和5年10月分から11月分	ウイングホール柏斎場

(2) 民生費（みどり園及びみどりの家）

みどり園及びみどりの家は、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律（旧障害者自立支援法）に基づく福祉サービスを提供し、利用者に介護等の支援を行っている。

指定管理者による維持管理運営期間は、平成26年4月から令和11年3月までの15年間である（みどり園改築等PFI事業契約約款第3条及び第34条第1項）。

入所者、短期入所等の実績は、次のとおりである。

ア 施設入所支援等の実績（みどり園）

(7) 援護の実施機関別利用状況（令和6年3月31日現在）（単位：人，%）

区分	市別	柏 市		流 山 市		我孫子市		関係市外		合 計	
		年度当初の状況	男	24	45	9	18	12	15	0	1
	女	21	9	3		1		34			
入 所	男	1	1	0	0	0	1	0	0	1	2
	女	0		0		1		0		1	
退 所	男	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1
	女	0		0		0		0		0	
年度末の状況	男	24	45	9	18	12	16	0	1	45	80
	女	21		9		4		1		35	
構成割合		56.2		22.5		20.0		1.3		100.0	

(イ) 障害支援区分別利用状況（令和5年4月1日現在）（単位：人，%）

区分	市別	柏 市		流 山 市		我孫子市		関係市外		合 計		構成割合
		区分6	男	23	43	9	18	10	12	0	1	
	女	20	9	2		1		32				
区分5	男	1	2	0	0	1	1	0	0	2	3	3.8
	女	1		0		0		0		1		
区分4	男	0	0	0	0	1	2	0	0	1	2	2.5
	女	0		0		1		0		1		
区分3	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	女	0		0		0		0		0		
区分2	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	女	0		0		0		0		0		
区分1	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	女	0		0		0		0		0		
合 計	男	24	45	9	18	12	15	0	1	45	79	100.0
	女	21		9		3		1		34		

(ウ) 在籍年数別利用状況(令和5年4月1日現在)

(単位:人)

年数	5年未満	5～9年	10～14年	15～19年	20～24年	25～29年	30年以上	計
男	8	0	0	3	3	2	29	45
女	5	5	0	1	2	2	19	34
計	13	5	0	4	5	4	48	79

(エ) 年齢別利用状況(令和5年4月1日現在)

(単位:人, 歳)

年齢	21未満	21～30	31～40	41～50	51～60	61～70	71以上	計	平均年齢
男	1	2	3	9	20	10	0	45	52.1
女	1	1	1	9	12	9	1	34	53.9
計	2	3	4	18	32	19	1	79	53.0

イ 施設入所支援等の実績（みどりの家）

(7) 援護の実施機関別利用状況（令和6年3月31日現在）（単位：人，%）

区分		市別		柏市		流山市		我孫子市		関係市外		合計	
年度当初の状況	男	5	12	4	5	1	3	0	0	0	0	10	20
	女	7		1		2		0		10			
入所	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0		0		0		0		0			
退所	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0		0		0		0		0			
年度末の状況	男	5	12	4	5	1	3	0	0	0	0	10	20
	女	7		1		2		0		10			
構成割合		60.0		25.0		15.0		0.0		100.0			

(4) 障害支援区分別利用状況（令和5年4月1日現在）（単位：人，%）

区分		市別		柏市		流山市		我孫子市		関係市外		合計		構成割合
区分6	男	5	10	3	3	0	2	0	0	0	0	8	15	75.0
	女	5		0		2		0		7				
区分5	男	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0	1	2	10.0
	女	1		0		0		0		1				
区分4	男	0	1	1	2	0	0	0	0	0	0	1	3	15.0
	女	1		1		0		0		2				
区分3	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	女	0		0		0		0		0				
区分2	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	女	0		0		0		0		0				
区分1	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	女	0		0		0		0		0				
合計	男	5	12	4	5	1	3	0	0	0	0	10	20	100.0
	女	7		1		2		0		10				

(ウ) 在籍年数別利用状況(令和5年4月1日現在) (単位:人)

年数	5年未満	5～9年	10～14年	15～19年	20～24年	25～29年	30年以上	計
男	2	1	7	0	0	0	0	10
女	2	0	8	0	0	0	0	10
計	4	1	15	0	0	0	0	20

(エ) 年齢別利用状況(令和5年4月1日現在) (単位:人, 歳)

年齢	21未満	21～30	31～40	41～50	51～60	61～70	71以上	計	平均年齢
男	0	0	0	0	7	2	1	10	59.5
女	0	0	1	2	2	3	2	10	60.3
計	0	0	1	2	9	5	3	20	59.9

ウ 短期入所事業等の実績(みどり園)

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

(単位:人, %, 日, 件)

区分		柏市	流山市	我孫子市	関係市外	合計
短期入所	実人員	57	22	50	97	226
	構成割合	25.2	9.8	22.1	42.9	100.0
	延べ日数	711	460	344	1,587	3,102
	構成割合	22.9	14.8	11.1	51.2	100.0
日中一時支援	実人員	0	0	14	8	22
	構成割合	0.0	0.0	63.7	36.3	100.0
	延べ件数	0	0	30	12	42
	構成割合	0.0	0.0	71.4	28.6	100.0

エ 短期入所事業等の実績(みどりの家)

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

(単位:人, %, 日, 件)

区分		柏市	流山市	我孫子市	関係市外	合計
短期入所	実人員	15	0	1	23	39
	構成割合	38.4	0.0	2.6	59.0	100.0
	延べ日数	374	0	2	454	830
	構成割合	45.1	0.0	0.2	54.7	100.0

(3) 衛生費(ウイングホール柏斎場)

ア 火葬場

火葬場における火葬は、友引の日及び1月1日から同3日までの年始3日を除き、303日実施している。1日あたりの火葬件数は、24件である。

火葬件数は年間7,132件で、前年度の6,829件に比べて303件(4.4%)の増となった。稼働率は、98.1%である。

これに対する使用料の実績は43,757,200円で、前年度の38,660,750円に比べて5,096,450円(13.2%)の増となった。

(ア) 火葬件数

(単位：日，件，%)

区分	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
暦日	a	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366
休 場 日 数	友引の日	b	4	6	5	5	6	5	4	5	5	6	5	61
	年始	c									2			2
火葬日数	d=a-(b+c)	26	25	25	26	25	25	27	25	26	23	24	26	303
火葬可能件数	e=d×24件	624	600	600	624	600	600	648	600	624	552	576	624	7,272
火 葬 件 数	15歳以上	610	556	551	566	592	592	628	575	614	546	573	619	7,022
	15歳未満	1	1	0	3	0	1	2	0	2	1	0	0	11
	死胎	7	6	7	6	5	5	4	3	5	2	0	2	52
	その他(改葬, 四肢)	6	8	6	4	2	2	3	5	3	3	3	2	47
	合計	f	624	571	564	579	599	600	637	583	624	552	576	623
稼働率	g=f÷e×100	100.0	95.2	94.0	92.8	99.8	100.0	98.3	97.2	100.0	100.0	100.0	99.8	98.1

火葬可能件数の欄の「24件」は、1日当たりの火葬可能件数。

1月の年始は1月1日～3日の3日間であるが、友引日を1日含むため、この表では2日間としてある。

(イ) 市別火葬件数

(単位：件，%，人)

区 分	柏 市	流 山 市	我孫子市	関係市計	関係市外	合 計
15歳以上	3,948	1,646	1,384	6,978	44	7,022
15歳未満	2	6	3	11	0	11
死 胎	19	17	12	48	4	52
その他(改葬, 四肢)	28	8	6	42	5	47
火葬件数合計	3,997	1,677	1,405	7,079	53	7,132
構成割合	56.1	23.5	19.7	99.3	0.7	100.0
死亡者数	4,527	1,889	1,559	7,975	—	—
火葬場使用率	88.3	88.8	90.1	88.8	—	—

死亡者数は、関係市の住民基本台帳より。

火葬場使用率=火葬件数合計÷死亡者数×100

(ウ) 火葬場使用料

(単位：円，%)

区 分	柏 市	流 山 市	我孫子市	関係市計	関係市外	合 計
15歳以上	22,377,000	9,441,000	7,947,000	39,765,000	3,465,000	43,230,000
15歳未満	6,000	18,000	9,000	33,000	0	33,000
死 胎	36,000	34,000	24,000	94,000	145,200	239,200
その他(改葬, 四肢)	57,000	17,000	16,000	90,000	165,000	255,000
火葬場使用料 合 計	22,476,000	9,510,000	7,996,000	39,982,000	3,775,200	43,757,200
構成割合	51.4	21.7	18.3	91.4	8.6	100.0

イ 霊柩自動車

霊柩自動車は、洋型車2台で友引の日及び1月1日から同3日までの年始3日を除き、303日運行している。1日当たりの運行可能件数は、7件である。

年間の運行件数は926件で、前年度の967件と比べて41件(4.2%)の減となった。稼働率は、43.7%である。

これに対する使用料の実績は9,923,400円で、前年度の10,352,800円と比べて429,400円(4.1%)の減となった。

(ア) 霊柩自動車運行件数

(単位：日，件，%)

区分	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合 計
暦日	a	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366
休 場 日 数	友引の日 b	4	6	5	5	6	5	4	5	5	6	5	5	61
	年始 c										2			2
運行日数	d=a-(b+c)	26	25	25	26	25	25	27	25	26	23	24	26	303
運行可能件数	e=d×7件	182	175	175	182	175	175	189	175	182	161	168	182	2,121
運 行 件 数	洋型車(1号)	34	37	33	33	35	45	54	33	44	44	42	42	476
	洋型車(2号)	42	37	31	35	42	35	35	37	36	45	40	35	450
	合計 f	76	74	64	68	77	80	89	70	80	89	82	77	926
稼働率	g=f÷e×100	41.8	42.3	36.6	37.4	44.0	45.7	47.1	40.0	44.0	55.3	48.8	42.3	43.7

運行可能件数欄は、1日当たりの運行可能件数で、7件である。

1月の年始は1月1日～3日の3日間であるが、友引日を1日含むため、この表では2日間としてある。

(イ) 市別霊柩自動車使用件数

(単位：件，%)

区 分	柏 市	流 山 市	我孫子市	関係市計	関係市外	合 計	構成割合
洋型車(1号)	238	170	63	471	5	476	51.4
洋型車(2号)	243	132	71	446	4	450	48.6
合 計	481	302	134	917	9	926	100.0
構成割合	51.9	32.6	14.5	99.0	1.0	100.0	

(ウ) 霊柩自動車使用料

(単位：円，%)

区 分	柏 市	流 山 市	我孫子市	関係市計	関係市外	合 計	構成割合
洋型車(1号)	2,357,600	1,898,400	694,400	4,950,400	81,000	5,031,400	50.7
洋型車(2号)	2,559,200	1,478,400	789,600	4,827,200	64,800	4,892,000	49.3
合 計	4,916,800	3,376,800	1,484,000	9,777,600	145,800	9,923,400	100.0
構成割合	49.5	34.0	15.0	98.5	1.5	100.0	

ウ 霊安室

霊安室は、保冷库3台に最大6体の遺体を安置できる。年間の使用件数は166件で、前年度の187件と比べて21件(11.2%)の減となった。また、延べ使用日数は921日で、前年度の1,097日と比べて176日(16.0%)の減となった。

使用料は5,676,300円で、前年度の6,849,700円と比べて1,173,400円(17.1%)の減となった。

霊安室使用件数，使用日数，使用料

(単位：件，日，円，%)

区 分	柏 市	流 山 市	我孫子市	関係市計	関係市外	合 計
使用件数	114	16	36	166	0	166
	68.7	9.6	21.7	100.0	0.0	100.0
使用日数	611	97	213	921	0	921
	66.4	10.5	23.1	100.0	0.0	100.0
使用料	3,757,950	576,450	1,341,900	5,676,300	0	5,676,300
	66.2	10.2	23.6	100.0	0.0	100.0

使用件数欄及び使用日数欄の上段は件数，下段は構成割合。

使用料欄の上段は使用料，下段は構成割合。

エ 式場

式場の使用件数は、大式場及び小式場あわせて535件で、前年度の491件に比べて44件(9.0%)の増となった。稼働率は88.6%である。

使用料の実績は57,113,200円で、前年度の52,710,500円と比べて4,402,700円(8.4%)の増となった。

(ア) 式場使用件数

(単位：日，件，%)

区分		月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
暦日		a	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366
休 場 日 数	友引の日	b	4	6	5	5	6	5	4	5	5	6	5	5	61
	年始	c										2			2
使用日数		d=a-(b+c)	26	25	25	26	25	25	27	25	26	22	24	26	302
使用可能件数		e=d×2件	52	50	50	52	50	50	54	50	52	44	48	52	604
利 用 件 数	大式場		12	20	25	19	20	14	22	21	23	18	21	24	239
	小式場		25	24	25	26	24	24	27	25	25	22	23	26	296
	合計	f	37	44	50	45	44	38	49	46	48	40	44	50	535
稼働率		g=f÷e×100	71.2	88.0	100.0	86.5	88.0	76.0	90.7	92.0	92.3	90.9	91.7	96.2	88.6

使用可能件数欄の「2件」は、1日当たりの使用可能件数で、大式場1件、小式場1件で計算。

1月の年始は1月1日～3日の3日間であるが、友引日を1日含むため、この表では2日間としてある。

使用日数について、1月4日は前日の通夜を含めて式場が休場で、1月の使用日数から1日減じているため、火葬、霊柩車の使用日数が303日のところ302日となっている。

(イ) 市別式場使用件数

(単位：件，%)

区 分	柏 市	流 山 市	我孫子市	関係市計	関係市外	合 計	構成割合
大 式 場	157	24	58	239	0	239	44.7
小 式 場	176	77	42	295	1	296	55.3
合 計	333	101	100	534	1	535	100.0
構成割合	62.2	18.9	18.7	99.8	0.2	100.0	

(ウ) 式場使用料 (祭壇使用料を含む)

(単位：円，%)

区 分	柏 市	流 山 市	我孫子市	関係市計	関係市外	合 計	構成割合
大 式 場	20,287,900	2,997,600	7,415,800	30,701,300	0	30,701,300	53.8
小 式 場	15,623,600	6,957,200	3,714,000	26,294,800	117,100	26,411,900	46.2
合 計	35,911,500	9,954,800	11,129,800	56,996,100	117,100	57,113,200	100.0
構成割合	62.9	17.4	19.5	99.8	0.2	100.0	

オ 待合室

待合室は9室あり、1葬家が2室使用した場合、2室目は使用料を徴収していた。

当該年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、2室目の利用は中止していたため年間を通して利用はなかった。

待合室の利用は、年間6,597件で前年度の6,338件に比べ、259件(4.1%)の増となった。

(ア) 待合室使用件数 (単位：件，%)

区分	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
2室使用件数	a	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
待合室使用件数	b	587	527	514	534	555	562	588	537	576	512	532	573	6,597
2室使用率	$c=a\div b\times 100$	c	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

(イ) 市別待合室使用件数 (単位：件，%)

区 分	柏 市	流 山 市	我孫子市	関係市計	関係市外	合 計
2室使用件数	a	0	0	0	0	0
待合室使用件数	b	3,664	1,576	1,305	6,545	52
2室使用率	$c=a\div b\times 100$	c	0.0	0.0	0.0	0.0

(ウ) 待合室使用料 (単位：円，%)

区 分	柏 市	流 山 市	我孫子市	関係市計	関係市外	合 計
使 用 料	0	0	0	0	0	0
構 成 割 合	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

カ 骨つぼ

骨つぼは大きさにより7種類用意しており、売却個数は174個で前年度の148個と比べて26個(17.6%)の増となった。

売却代金は681,500円で、前年度の593,700円と比べて87,800円(14.8%)の増となった。

骨つぼ売却個数、売却金額 (単位：個，円，%)

区分	特製 (φ21cm)	7号 (φ21cm)	6号 (φ18cm)	5号 (φ15cm)	4号 (φ12cm)	3号 (φ9cm)	2号 (φ6cm)	合計
個 数	8	99	2	2	3	11	49	174
	4.6	56.9	1.2	1.2	1.7	6.3	28.1	100.0
金 額	82,400	504,900	8,200	6,000	9,000	22,000	49,000	681,500
	12.1	74.1	1.2	0.9	1.3	3.2	7.2	100.0

各欄の下段の数値は、構成割合。

(4) 公債費

障害者支援事業においては平成24年度から平成26年度までの3か年に起債を行い、平成25年度から利息の償還が、平成27年度から元金の償還が始まった。

斎場事業においては平成29年度に起債を行い、平成30年度から利息の償還が、令和2年度から元金の償還が始まった。

平成11年度以降の地方債の償還額の推移は、次のとおりである。

地方債償還額の推移

(単位：円)

区分	H11年度	H12年度	H13年度	H14年度	H15年度
斎場事業	637,069,456	637,069,456	637,069,456	637,069,456	637,069,456
障害者支援事業	58,419,817	58,419,817	58,419,817	13,548,803	13,548,803
合計	695,489,273	695,489,273	695,489,273	650,618,259	650,618,259

区分	H16年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度
斎場事業	637,069,456	169,484,420	—	—	—
障害者支援事業	13,548,803	13,548,803	13,548,803	4,616,851	—
合計	650,618,259	183,033,223	13,548,803	4,616,851	—

区分	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度
斎場事業	—	—	—	—	—
障害者支援事業	—	—	—	—	2,685,508
合計	—	—	—	—	2,685,508

区分	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
斎場事業	—	—	—	—	1,431,624
障害者支援事業	5,933,257	35,057,468	69,216,818	74,092,142	74,092,142
合計	5,933,257	35,057,468	69,216,818	74,092,142	75,523,766

区分	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
斎場事業	1,402,800	22,415,975	23,395,496	37,699,376	54,725,850
障害者支援事業	74,092,142	74,092,142	74,092,142	74,092,142	74,092,142
合計	75,494,942	96,508,117	97,487,638	111,791,518	128,817,992

4 財産の状況

(1) 公有財産

ア 土地

土地の増減は、布施会館駐車場整備用地購入(1筆・709㎡・公簿)の増があったことにより、年度末現在高は、地積46,819.34㎡(公簿)であった。

イ 建物

建物の増減はなく、年度末現在高は、延べ床面積11,312.12㎡であった。

(2) 備品(1品50万円以上)

平成28年度から1品50万円以上のものに改めた

ア 障害者支援施設(みどり園)

増減なし

イ ウイングホール柏斎場

増減なし

ウ 総務課及び共同生活援助事業所(みどりの家)

該当なし

(3) 基金

ア 財政調整基金

財政調整基金は、年度間の財源調整と財政の健全運営を目的として、平成8年度に創設したものである。

令和4年度決算剰余金のうち42,000千円を積立て、衛生費運営費及び建設費への充当を目的とする一般会計への繰入れに80,000千円を取崩した。一般会計からの繰入れ13,306千円を積立て、年度末現在高は196,953,354円となった。

イ 施設整備基金

施設整備基金は、斎場施設と障害者支援施設の計画的な整備を目的として、平成19年度に創設したものである。

年度中の取崩し及び積立てはなく、年度末現在高は77,301,365円となった。

なお、基金ごとの各年度末の状況は、次のとおりである。

基金の年度末残高

(単位：円)

区分		R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
財政調整基金	年度末残高	187,774,164	190,775,396	198,777,875	221,647,354	196,953,354
	当年度増減額	24,003,241	3,001,232	8,002,479	22,869,479	△ 24,694,000
施設整備基金	年度末残高	72,321,365	72,512,365	77,301,365	77,301,365	77,301,365
	当年度増減額	21,000,000	191,000	4,789,000	0	0
年度末残高合計		260,095,529	263,287,761	276,079,240	298,948,719	274,254,719